

商況

(日鐵販賣旬報第71-74號)

目次

- 昭和12年2月中鐵鋼關係日誌
- 日本製鐵株式會社帶鋼試作品の販賣
- 昭和12年1月中三港輸入概況
- 昭和12年2月中三港輸入概況
- ラッセル通信

諸數量表及び相場表

生産の部

- 昭和11年12月中日鐵品種寸法別生產高

輸入の部

- 昭和12年1月中神戸、大阪、横濱三港輸入鋼材
品種寸法別數量表

昭和12年2月中鐵鋼關係日誌

- 1日 民政黨永井柳太郎氏、政友會中島知久平氏は離黨を條件に入閣の交渉を受けしも之を拒絶す。内閣の政黨排撃色歴然にして兩者の軋轢喧傳さる。
- 株式市場は軍部の漸進主義を好感し、不安一掃の態で軒並好調。東京市場の後場大引は新東156圓90錢、銅管112圓40錢、同ニ新61圓20錢、日鐵76圓30錢、小倉銅88圓50錢、神鋼90圓20錢。
- 2日 林内閣成立し、親任式舉行さる。新内閣の閣僚次の如し。内閣總理大臣兼外務大臣兼文部大臣林銑十郎、内務大臣河原田蒙吉、大藏大臣兼拓務大臣結城豊太郎、陸軍大臣中村孝太郎、海軍大臣米内光政、司法大臣鹽野季彦、農林大臣兼遞信大臣山崎達之輔、商工大臣兼鐵道大臣伍堂卓雄。
- 3日 大阪鐵工業、大阪鐵商、大阪土木建築業各組合は聯携して鐵鋼飢餓對策の爲め鐵鋼共同購入會社創設第1回委員會を開催した。
- 政府は10日まで休會を續けられ度き旨衆議院に交渉したる處同院各派交渉會は一應拒絶に決した旨の通告を發す。
- 日鐵の3月積輕軌條賣出値段は165圓と決定。
- 4日 議會は4日より10日迄7日間の停會となる。
- U・Sスチール株100弗示現、1931年以來の事である。
- 第449回關東鋼材販賣組合理事會開催。賣出値段は160圓据置。
- 5日 正金對米爲替建値は1ポイント下げの28弗半となつた。
- 日銀調査、1月中の東京卸物價指數は233.3にして前月に比し8分6厘方の大幅騰貴、前年同月に比し2割1分6厘高を示した。調査品目110品中前月に比し騰貴せるは、6割方昂騰せる釘を始め93品低落せるは季節的關係を反映せる木炭、鷄卵等6品のみ。鋼は前月より34.9%高。
- 新聞紙の傳ふる處に依ると日鐵は米銑10萬tの輸入手當に成功せりと。
- ルーズヴェルト大統領は米國司法制度の盡期的大改革に着手し、5日突如議會に之に關する特別教書を送り迅速なる立法を求めた。
- 1月中の三港鋼材輸入は稍々增加調で前月より9,000t増加して2萬3,000tとなつた。

- 1936年9月中滿洲國鋼材輸入表

- 昭和12年3月上旬重要鋼材輸入速報

配給の部

- 昭和12年1月末市中在庫高
- 昭和12年2月末市中在庫高

相場の部

- 昭和12年2月中發表各種鋼材先物建値表
- 東京大阪市中相場

8日 林内閣は國體明徴、公明獨特なる政治へ、國際關係の明暢國力の基根培養、產業の綜合的發達と保護施設と統制との希圖實施等5項目を基幹とする政綱を掲げ、時世に適合せる革新斷行と發表す。

○林内閣の政綱發表は株式市場に影響薄なりしも、取組悲感で諸株低落す。

○鋼材市況は從來の觀念に於ては大幅の上下、現在の氣分に於ては小往來程度にて漸次軟化しつゝ丸鋼ベース18圓80錢揚、山形ベース19圓見當となつた。

○德山鐵板の德友會及日本亞鉛鍍の帶親會に於て4月積帶鋼賣出會議開催一部大幅引上げ、一部据置と決定せりと。

9日 深井英五氏辭任し、池田成彬氏日銀總裁となる。

○陸軍大臣中村孝太郎中將病氣の爲め辭任し、杉山元大將陸軍大臣となる。

○大藏省は馬場稅制改革案を大體に於て解消し、一旦現行稅制に還元して臨時增徵法を制定し例外的に新稅の創設を認めるに止める事に決定した。

○富士製鋼所の帶鋼試作品約600tを帶鋼の第1回賣出として4社、日本鋼材及高島を通じて販賣した。

10日 2月上旬對外貿易次の如し。(單位1,000圓、累計100萬圓)

	輸出	輸入	超過
本旬	79,447	123,655	44,208
前年同期	56,905	87,823	30,918
本年累計	287	443	155
前年同期	238	348	110

鐵の輸出入次の如し、輸出2,002、輸入7,281。

○3-4-5月積精線會賣出値段は硬鋼類は幾分値下げ、其他は据置。3-4-5月積線材共販の賣出値段は170圓据置、數量は7,000t。4-5月積厚板共販の賣出値段は据置、數量は3,000tと決定。

○兒玉秀雄伯專任遞信大臣に任せらる。

○商工省は今議會に鋼材及銑鐵關稅2ヶ年間停止に關する關稅定率法中改正法律案を提出する事に決定す。

○大阪伸鐵組合は2月度第2回賣出値段を發表す。丸鋼及平鋼は前回より12圓下げ(平3×38、13圓下げ)角鋼17圓乃至24圓下げ、山形は臨時賣。

○議會は明11日より14日まで再停會と決す。

○閣議に於て明年度歳出に斧鉄2億6,000萬圓を加へ、27億圓臺に止むると云ふ豫算修正の大綱決す。(陸海軍繰越使用額約4,000萬圓) 尚ほ砂鐵研究費18萬2,000圓を10萬圓に削減、貧礦處理獎勵金90萬圓を削除せらるゝ模様なりと
12日 4-5月積中山共販、4-5月積日鐵の小山形先物及び4-5月積中板共販の建値は全部据置と決定。

○日銀調査、本年1月の内外卸物價指數次の通り。(括弧内太字は前月比較増、細字は前年同月の比較増)

東京	185'3	(14'6 32'8)
ロンドン	122'3	(2'6 14'6)
紐育	129'0	(2'0 13'9)

13日 2月賣出の日鐵先物協議會に於て建値は全部据置と決定。

○11日ロンドン發電として新聞紙の傳ふる處に依れば、英國は4月1日より5ヶ年間に亘り4億ポンドを限度として發行する國防公債案を發表せりと。尚ほ1ヶ年間に1億1-2,000萬ポンドの軍事費が支出されるので5ヶ年間に10億ポンド以上になると。

14日 12日ニューヨーク發電として、米海軍に鐵鋼材の飢餓起り、建艦工事阻害さるとの記事新聞紙に現はる。

15日 八幡製鐵所1,000t熔鑄爐吹入式舉行さる。

○日本鋼管400t熔鑄爐吹入式舉行さる。

○前週の米國鐵鋼作業率は80'6、13日のU・S・スティール株は108弗、英國株式市場に於ても鐵鋼株は軒並昂騰せりと
○第70議會再開さる。

○南京に於て三中全會開開さる。

○ロンドンに於けるスペイン内亂不干涉分科委員會は次の如き勸告案を決定せりと。1. 義勇軍入國禁止は2月20日午後12時より實行の事。2. 武器輸入、義勇軍入國防止の列國海軍のスペイン海岸封鎖は3月6日午後12時より實行の事。

16日 日鐵の3-4月積及4-5月積石油罐用ブリキ賣出値段は天地板1圓50錢上げの25圓60錢、胴板1圓上げの18圓70錢。3-4-5月積ブリキ賣出値段は170lb 32圓50錢、200lb 34圓の何れも据置と決定。

○鈴木喜三郎氏政友會總裁を引退す。

○鐵鋼業の業績を見直して鐵鋼株強調、東京株式市場後場大引は钢管113圓70錢、同二新66圓30錢、日鐵75圓80錢、小倉鋼98圓50錢、神鋼96圓50錢。

○英政府は白書を以て國防擴張計畫案全貌を發表した。右案の骨子は、5ヶ年計畫、總計費15億ポンド(邦貨換算257億圓)で陸、海、空軍の整備擴張及其他廣義國防の強化をも計るものなりと。

17日 關西丸鋼協議會は2月後半積賣出値段を160圓据置と決定す。

○川崎黒板落札値段は13枚物218圓見當なりしと。

○4月積三S會及4-5月積美板會の賣出値段は何れも据置と決定。

○日滿銑鐵統制計畫は一時見合はせる事となりたりと。

18日 第450回關東共販理事會に於て4-6月渡建値は据置と決定
○4-5月積の縞板會賣出値段は据置、堅板會は微溫的の値上げと決定。

○4-5月積中山共販の賣出數量は1,000tと決定。締切理事會に於て

○鋼材市況は一部に利喰の安賣をする向有るも概して賣り退

かず閉散ながら軟化一巡の態で相場は鍛錬期に入つたやうである。

○藏相は衆議院本會議に於て「正貨現送を行つても何等不安なしと信ず」と述ぶ。因に大藏省に於ては爲替政策上必要ある場合は日銀保有の新產金を海外に現送せしめる事に方針を決定してゐると。

19日 爲替市場は對英唱今月1志2片、來月1志1片32分31賣、今來月1志2片32分1買と待望の基準レートを示現した。

○市中金相場1匁につき賣值14圓(20錢上)買値(上)13圓60錢(並)13圓50錢(10錢上)となる。

○日本鋼管の第三次增産計畫に基く600t熔鑄爐1基増設認可さる。

20日 米國の鋼板輸出値段は4弗50仙方の昂騰を傳へらる。

○2月中旬對外貿易次の如し。(單位1,000圓、累計100萬圓)

	輸出	輸入	超過
本旬	79,980	116,506	36,526
前年同期	71,009	93,384	22,375
本年累計	367	60	192
前年同期	309	442	132

鐵の輸出入次の如し。(括弧内は前旬比較増、減△)

輸出 2,593(591) 輸入 5,342(△1,939)

鐵の輸入は625にして前旬に比し321の減。

○商相は衆議院豫算總會に於て鐵鋼國策の恒久對策として(1)貧礦處理の積極的助成、(2)スクラップの使用制限を考慮してゐる旨言明す。

21日 19日倫敦發、膨大なる國防計畫の發表に伴ひ金物市場は銅、錫等一齊に續奔騰してブーム商状を呈せる旨紙上に現はる

○19日紐育發、金物に對する世界的軍需の增大傾向を反映して鐵鋼株及鐵山株引續き強調を呈し、過去6年來の新高値を示せるもの多かりしと、スティール株は昨日に比し5弗8分7方奔騰して113弗丁度と1931年5月以來の高値となる。

○三中全會の意思表示は本日の第六次大會に於て之を決定し、北支主權障害除去は日支關係調整の端緒であり、尙復讐乎赤化根絶を期すものである等宣言す。

22日 大阪伸鐵工業組合總會に於て曙伸鐵所の加入及興東鋼材の廢業脫退の件を承認す。

○20日紐育發電、鐵鋼作業率は81'6パーセントにて1929年10月以來の記録なりと。

○東株の出來高概算、長短期夫々65萬株、實物12萬株、計142萬株で取引所開始以來の新記録。

○英國は約25萬tの屑鐵を米國より買入たりと、之に依り米國自體が既に不足を告げをりたる際とて米國內のスクラップ奔騰せりと。連れて我國スクラップ相場も110圓示現

○鋼材市況は世界的鐵鋼飢餓の報に刺戟されたるに東西共安値には買氣を見せて15-6圓の物は渋はれるので好轉の徵崩す。

24日 衆議院關稅案委員會に於て商相より、鐵鋼國策の見地よりすれば鐵鋼の日滿關稅を撤廃し、生産販賣共に日滿の一元化を實現し度き趣旨の答辯が有つた。

○東京伸鐵組合は久しう振りに建値を發表す。3月渡賣値は、丸鋼6mmの2。

○5圓乃至12mmの175圓、角鋼7.5mm 185圓、9mm 180

圓、 $12mm$ 175 圓、平鋼 $3mm$ 厚 200 圓-187 圓、 $6mm$ 厚 185 圓-183 圓、 $9mm$ 厚 183 圓。

25 日 大阪伸鐵 3 月第 1 回定期賣出値段は丸鋼 $6mm$ 6 圓下げ、 $7.5mm$ 4 圓上げ、其他 4 圓下げ、角及平鋼は一律に 6 圓下げ、山形は臨時賣と發表す。

26 日 紙育發信に依ればヒツツバーグに於けるヘビー・メルチング屑鋼はトシ 21 弗 25 仙にて 10 年來の高値を示現したりと。

27 日 2 月下旬對外貿易次の如し。(單位 1,000 圓、累計 100 萬圓)

	輸	出	輸	入	超	過
下旬	77,303		79,131		1,828	
前年同期	73,357		85,890		12,533	
本年累計	445		639		193	
前年同期	382		528		145	

鐵の輸出入次の如し。(括弧内前旬比較減)

輸出 2,104 (489) 輸入 3,484 (1,858)

鑛の輸入は 888 にして前旬より 263 の増。

○米國の鐵鋼作業率は 82.5 パーセント。U.S. ステイール株は 111 弗 4 分 1。

2 月中爲替相場

區分	對米	對英	區分	對英	對米
月日			月日		
2. 1	28-5/8	1/2-0	2. 16	28-1/2	1/2-0
2	"	"	17	"	"
3	"	"	18	"	"
4	"	"	19	"	"
5	28-1/2	"	20	"	"
6	"	"	22	"	"
8	"	"	23	"	"
9	"	"	24	"	"
10	"	"	25	"	"
12	"	"	26	"	"
13	"	"	27	"	"
15	"	"			

日本製鐵株式會社帶鋼試作品の販賣

月日場所 2 月 9 日 東京本社

出席者 三井、三菱、岩井、安宅、日本鋼材、高島屋及日鐵
議事 帶鋼試作品販賣に關する件

豫て日鐵富士製鋼所にて帶鋼工場を建築中なりしが昨秋之が完成を見、爾來試作中の處今日迄に於て相當數量の累積を見たるが、未だ正級品として賣出す迄には到らざるも一應之を販賣することとした元來なれば正級品の賣出しより旬報にも掲記すべき筈ではあるが日鐵として兎に角「帶鋼」として市場に出した第 1 回の事であるので、單に記録的の意味より記載することとした。

數量 試作品 約 600 t

昭和 12 年 1 月中三港鋼材輸入概況—増加調

1 月中の三港鋼材輸入數量は前月の 1 萬 4,000 t より 9,000 t 増加して 2 萬 3,000 t となつた。増加した主なる物は丸鋼、溝形、鋼板 $0.7mm$ 超、ブリキ、線材、钢管、「其他」等である。

丸棒は太丸が手當された爲め増加したのである。太丸は遙に久しく 13 圓 50 錢乃至 14 圓と云ふ堅調を持して下らず、而も特殊需索旺盛、供給僅少と云ふので外注されたのであらう。

溝形は 49×100 と云ふ寸法と造船材料で大部分を占めてゐる。溝形の内地市況殊に 50×100 は早くより品薄高を示現してゐたので思惑されたのであらう。保稅から入つた溝形は 130 t 程度で其他の大部分は 9-10 月頃に手當された 49×100 であるから正に思惑物である。

此處で少し考へねばならぬ事は 49×100 が入るか入らぬ中に 50×100 の市況が軟化した點である。之れは外注が入つたと云ふ事ばかりが原因ではないであらうが、外注は國產物の供給より遙に大きく響く事は事實で 49×100 が入つた事が軟化を或る程度まで助長したと見てよい。鋼材飢餓の緩和として或る程度外注も亦止むを得ないであらうが、市況に關する限り外注は禍根の種子であるから度を過す事無く、應急對策便法としての外注を出でぬ事を銘記してからぬと復々市況的には苦汁を嘗める危険が多分に有る。

外注驅逐の精神を根底から覆へし弊履の如く棄てたとは考へられない。研究物ではあるが市場としては熟考を要するやうに思はれる。

鋼板 $0.7mm$ 超は保稅から入つた物は 2-30 t に過ぎずして大部分新規輸入である。尙ほ市場向と見られる物は大阪に中板 90 t、厚板 180 t 程度入つたのみで未だ思惑が殊更に増加した様子は見へない。他は例に依り特殊物と伸鐵用級の物が緩的に増加した程度である。

ブリキは W.W と石油罐用で内容に於ては從來と變らず、之れ復輸入の綫に於て多い部を辿つたと見られる。

線材は前月が少かつた處へ今月 4 個臺から 5 個を若干出た物が製品工場向として約 800 t 輸入されたので、前今月の間に相當の開きを見せたのである。線材は未だ特殊物が大部分と云ふ根本狀態に變りはないが、多少ながら外注に走つた觀が無くもない。

钢管も先月が過少であつたので、今月の増加が目に立つが大體に於て瓦斯管が影を消し、特殊物が残つてゐて秩序恢復後の形態を持し、殊更に情勢に變化が有ると云ふ程の事は無い。

「其他」は伸鐵用として丁形鋼 3,000 t 外輪、車軸 600 t が入つたので 5,000 t を超へたのである。縞板、珪素鋼板其他の特殊物の情勢には大差が無いので「其他」の激増はとりもなほさず、原料難深化の様を直映したものである。

要するに 1 月の輸入は、未だ鐵鋼飢餓と云ふが如き逼迫した情勢と密接なる脈絡を要するものではない。

然し伸鐵材料難の深化に連れて其の手當ての爲め、凡ゆる物が漁られてゐる様が窺はれるし、太丸や溝形等に物色買が現れ始めたので其の後に起つた爆發と全然關係が無いわけではなく、冷靜に眺めると 1 月の輸入表には既に幽ながらに新事態が窺はれると云へぬ事はない。

兎にも角くにも此處當分の間は輸入は多分増加せざるを得ないであらう。従つて 10 年、11 年頃の輸入に對する常識は暫く通用しない事となるが、如何に鐵鋼飢餓であるとは云へ、輸入と市況の因果關係に關する限りは、從來繰り返へし經驗した法則に支配されるであらうから、輸入と市況が果となり因となつて離れず、或は案外速に冷靜を取り戻して外注避くべし、據るべからずの大轍を今更のやうに、振り仰ぐ事となるのではないか。

斯くて輸入界の近き將來には物情騒然たるもののが窺はれるが、今月の輸入に關する限りは從來の情勢と大差が無かつたと云へる。

終りに臨み参考の爲め軌條の狀態に就て一言し度い。

從來屢々記述した如く軌條は少量のエレベーター用レールを除き殆ど全部が、伸鐵用又は坑木用等即ち同名異物なので、それを軌條として掲記するのは當を得ぬと見てゐた處、今回大阪に於ては之れに 3×3 圓程度の課税を附して無理に軌條として摘出する事を廢して從來の如き物は無税の層として取扱ふ事となつたとの事である。その結果が軌條皆無となつて現はれたのであるが、むしろ之れが本然の狀態なのである。横濱からは確報に接しないので、斷言するのは憚るが、横濱も亦大阪同様の方法を採用する事となつたのではあるまいかと考へられる。

昭和12年1月中三港鋼材輸入數量表

品種		神戸	大阪	横濱	本月計	前月計	本年累計	前同期累計
丸角平等	鋼	68	666	280	1,014	751	1,014	579
	鋼	5	67	25	97	146	97	151
	鋼	75	—	111	186	325	186	548
	山	21	2	—	23	213	23	87
不溝工鋼板	邊形	—	—	—	—	10	—	—
	形	498	502	833	1,833	353	1,833	285
	(0.7mm超)	—	88	—	88	52	88	24
	グ(0.7mm以下)	447	958	536	1,941	1,532	1,941	2,716
ブリキ	軌線	—	—	—	—	30	7	1
	條	1,342	2,911	1,710	5,963	4,140	5,963	4,256
	材	—	—	—	—	682	—	439
	シート	234	408	1,534	2,176	847	2,176	2,706
鋼管	パイリング	182	—	—	182	1,470	182	3
	管	215	1,342	88	1,645	904	1,645	2,931
	ブ	273	1,003	1,514	2,790	3,272	2,790	2,763
	ボン	54	—	48	102	176	102	280
其	他	651	3,784	746	5,181	1,706	5,181	996
	計	4,065	11,761	7,425	23,251	16,586	23,251	18,765
硫化物	炭	—	—	2,900	2,900	6,060	2,900	23,266
	ナフタ	—	—	—	—	—	—	—
	クレゾール	51	73	122	246	119	246	258
		39	18	31	88	71	88	201

從つて前、今月を境として軌條の状態に激變を來すであらうが、それは前述のやうな事情に基くので、從来でも今月の如き方針を以て臨むならば、堂々軌條と云へるものは皆無であつたのであるから輸入の本質が激變したのではないかと云ふ事を承知して戴き度い。之れで此の輸入表にも、軌條の實相が現れる事となつたのである。

昭和12年2月中三港鋼材輸入概況—先驅來

今月の三港鋼材輸入は前月より約3,700t 減少してゐるが、品種別に見ると減少したと云へる物は溝形、鋼板0.7mm超、線材、其他の4種で、他は大勢不變か大なり小なり増加してをり而も前記減少4種も主として課税方法の変更に依るとか、或は復手當が片寄つた特例の前月に對比した結果に依るとか云ふ種類の減少で、表面に現れた數量の差を其の儘には受け容れられず、仔細に窺ふと内容は、先月と同様か或は11,11異變に近くなつた時の手當丈けに今月にむしろ更に緊迫を思はせられるものがある。

斯ういふ角度から輸入を品種別に眺めて見る。

溝形先月の1,800tは手元に有る資料即ち昭和3年以降三港輸入數量表に就て見ると之れより多量を示した月は無く、正にレコードで、例外の甚しいものである。

先月が例外的に多かつたのは造船材や49×100が片寄つたからで之に對比したればこそそれ等が一般した今月の溝形が激減した格恰となつたのである。尤も49×100が影を消した事は、此のサイズに關する限り、市場向手當の退却であるが、之れは一、二の思惑輸入のエキスパートが、美事に而も大膽に當てたのであつて、全般的に時流に棹さしたものではないから、今月にまで續かなかつたのである。結局49×100が多かつたのも亦全く例外的と云はねばならない。尙ほ今月の480tの中470tまでが市場向と思はれる物なので、從來の内容と大部赴を異にしてゐる事は勿論であるが、輸入氣と波亂含みの様は先月に劣らぬものありと見る事が出来る。

溝形今月の情勢は表面冷却して内に熱氣を孕んだものであつて、減少は表現通りの減少に非ず、むしろ引續き所謂増加調と見度い。

されば11,11異變が近くなるに連れて、斯く輸入氣が漸増する氣配から推して、4-5月を待つまでも無く、溝形は近く相當の輸入を

見るのではあるまいかと思はれる。

餘談に亘るが、だから輸入は怖いのである。

今回の鐵鋼界事情は嘗て無い異常なものであるし、一方に於て爲替管理と云ふ事があるので從來の軌道を辿るとは思はないが、8年3月を最高とする7年末以來の市況奔騰の波に乗つて輸入が大舉襲來したのが、市況反落して四苦八苦を演じ始めた8年4月から7月、8月にも及んだ事實、9年9月の關西風水害を買ひ過ぎた物が累加されたのは、之れ復市況が低迷した9年11月から10年2月にも及んだ事實、尙ほ又溝形の如き其の際の保稅が今日となつて漸く一段落となつた事實を知る者としては、假例異常なる環境を認めるとしても本能的に一應は怖くなるのである。

前述の通り今回は特殊事情下に在るし、無暗に入手も出來ないし、爲替關係の事も有るしするので、萬大丈夫とは考へるが、外注が殖へるやうな時は4人や5人、10人や20人が手當をするのではなく而も從來の例に見るも、萬人の求むる物が期せずして軌を同じふするので、兎角輸入は行き過ぎる度がある結果、蓋を開けると御同役の角突き

合はせて、何うとも格恰がつかなくなり勝ちのものである。

だから輸入は怖いのである。杞憂に終れば幸。

閑話休題。鋼板0.7mm超は仲鐵用が無稅となつて、今月から完全に掲記されなくなつた事と、造船材が先月に多少片寄つた事とが、今月をして前月よりも減少せしめたのである。

前今月の輸入が手當された當時の本邦中板界は、アウトサイダーの進出が懸念されて、市況が伸脹み、輸入氣を誘發するやうな情勢ではなかつたので、其の頃は市場向新規輸入手當は見送られて、鋼板0.7mm超に對しては所謂買氣なるもの淡く、從つて先月も市場向品は少く、今月と大差が無かつたので鋼板0.7mm超の減少はとりもなほさず仲鐵用や、造船材料に關する變化即ち輸入趨勢とは無關係の特殊事情に依る減少なのである。要するに鋼板0.7mm超は、前、今月も未だ從來の輸入情勢と少しも變らずして仲鐵用が計上されなくなつた事と、輸入の綾に依る特殊物の減少が此の變化を招來したに過ぎない。從つて今回の異變に乗つて増加するのは勿論後の事であるが、其の前驅が見へ始めるのも今後である。

此の品種の減少も亦表現通りに受け容れるべきではない。

線材は久しい以前から實需引當が片寄り、特殊線材が片寄つて常に増減を繰り返へしてゐたものである。前今月も亦從來の習性から離れてをらず、前月に手當が片寄つた結果今月が激減したので、他意あるものではない。普通線材は國內の生產力と市況の浮動性からして、非常なる決心の下に思惑するに非ざれば中々外注に走る事が出來ないので、今月に至る迄の輸入に於ては、輸入氣や情勢の如何に依つて増減したのではなく、今月は激減したには相異ないが、從來辿つた軌道を歩いたと云ふべきのみで、積極的に増加調に逆行するやうな事情が有つての減少ではない。

「其他」は、前月仲鐵用が3,600t 輸入されたが、今月からはそういう種類の物が計上されなくなつたので今月が激減したのである。今後は珪素鋼板、縞鋼板、其他特殊物が増加して今月より多くなる事も有るであらうが、前今月の輸入が手當された當時の事情下に於ける「其他」の輸入としては、決して減少傾向を辿つたのではなく、若し仲鐵用の入手が從來通り可能で、それが計上されたとすると、

昭和12年2月中三港鋼材輸入數量表

品種	区分	神戸	大阪	横濱	本月計	前月計	本年累計	前期累計
丸角平等 等山	鋼	95	1,272	621	1,988	1,014	3,002	1,219
	鋼	22	197	30	249	97	346	349
	鋼	53	95	144	297	186	488	1,153
	山	—	592	242	834	23	857	217
不溝工形 鋼板(0.7mm超) " (0.7mm以下)	邊形	—	8	—	8	—	8	23
	工形	5	102	373	480	1,833	2,313	52
	鋼板(0.7mm超)	158	276	434	868	1,941	2,809	3,421
	" (0.7mm以下)	—	420	226	646	30	676	583
ブリキ 軌線 シートパイリング 钢管	キ	1,056	3,568	1,115	5,739	5,963	11,702	7,438
	條材	—	—	55	55	—	55	894
	シートパイリング	97	236	296	629	2,176	2,805	5,505
	钢管	108	—	—	55	182	290	35
鋼管 其 他	一 ボ	21	1,945	13	1,979	1,979	3,624	5,751
	一 ボ	107	695	1,955	2,759	2,759	5,549	6,661
	ボ	47	2	60	109	102	211	619
	其 他	1,072	1,061	584	2,717	5,181	7,898	2,467
計		2,846	10,471	6,229	19,546	23,251	42,797	36,824
硫石 ナク 炭 タ 安 カリ レ 酸 ル	安	1,383	—	1,665	3,048	2,900	5,948	51,859
	炭	—	—	—	—	—	—	—
	安	51	69	—	120	246	366	744
	酸	52	5	22	79	88	167	379

前今月は大差の無い数量を示したに相異なる。

要するに今月減少した物は、何れも特殊事情に基いて外面向に減少したので、所謂増加調に逆行して内容が激變したのではないと云へるのではあるまいか。

大勢不變の物は不等山、工形、ブリキ、軌條、シートパイリング、钢管、フープ、リボンである。

不等山と工形は供給が次第に窮屈となつてゐたとは云へ、共に大して値が出ず且つ供給筋關係と需要の範囲からして、無暗に思惑を許されない性質のものなので、餘程の事態とならなければ外注に走ると云ふ事は差控へられるやうである。従つて、未だに舊態依然として情勢に變化無く、11, 11異變を感じるのも遅れるを見てよい。

軌條は先月來各港共伸鐵用はオミットしてゐるので殆どエレベーター用レールに限られる結果、今後共大勢不變で進むべきものである。

ブリキ以下は何れも特殊需要に基いて輸入される物か、又は我國に無いが爲に輸入される物なので、供給不足が表面化するか、需要が激増するかして必要に迫られる事が無ければ、中々從來の形態を突破して變調を示すものではない。然しブリキの如きは極端なる品薄を告げてゐるので、愈々となれば境界線は當然飛び越されるであらう。其他の物も材料が他に振り向けられる結果供給難に陥る事が相像されるので、昨今の状態を續けるとばかりは云へぬ事勿論である。兎に角前記のものは前今月の輸入手當々時に於ける情勢下に於ては、大勢不變を辿るべき物であったのである。

増加した物は丸、角、平、等山、钢管 0.7mm 以下である。

角、平は増加したが、数量も少いし、内容も從來同様なもので大勢不變の中に入るべきである。之れは市場性が鈍い物で、思惑の對象となる事が少いので、手當が片寄つて増減を來すか餘程の事態とならねば、成さんが爲の外注増が無いので當然である。

今月の輸入の内、從來と異つたと云へる状態を示したのは丸、等山、钢管 0.7mm 以下である。

丸鋼は7年末から8年3月にかけての奔騰市況に乘つた輸入や、9年9月の關西大風水害の煽りを喰つた例外的の輸入には及ばない

が、斯ういふ特殊事情下に於ける輸入を除いては、今月の数量は近來の多量の部である。太丸が久しう以前から品薄で硬化傾向を示してゐたのでそれが 550t 入つてゐる。保税から税済された物は僅に 50t 程度に過ぎないで、大部分は10月から11月初にかけて手當されたものである。之れは 11, 11異變前の緊迫した情勢を物語るものであり、圖らざる輸入の尖兵とも見られるので丸鋼の此の状態には異色があると云ふ事が出来る。丸には更に關東州から輸入したベース丸 600t、80mm 以上の中、太丸 450t 計 1,050t が入つてゐる。之れは明に 11, 11異變後の手當で、之れが爲に今月が近來になく膨大となつたと云ふも過言ではない。此の中、ベース丸の 600t は大手實需家が輸入したのである。逆に關東州から輸入したと云ふ點や、我國の需給状態や、世界の鐵鋼情勢等と丸鋼の此の状態とを併せ慮る時は其處に難多の示唆するものが有るやうに思はれる。それは扱い措き、今月の丸鋼は情勢一變して可成り激しい増加調を示したと云へる。

等山は造船材 22t、保税からの税済大山形 40t、關東州から入れた中山形 770t である。大山形の税済は兎も角、中山形の關東州から入つた物に就ては丸鋼の場合と同様に見る事が出来る。尙ほ等山は、從來も入るとなると底知れず入る物なので、今後の激増も想像されるが、今月も既に根強い増加の形態を示したと見てよい。

鋼板 0.7mm 以下の 66t は、獨逸よりの特殊物、其他の 580t は本年となつてから入つた満洲國の物である。本品が驅逐されて以來關西風水害の因果玉と共に今月は最高の部に屬するが、それは前にも示した通り、満洲國から逆に輸入すると云ふ非常風景が現出したからである。尤も、満洲國は輸出をなさずとも聞くので、満洲國なりや關東州なりやは疑問であるが、何れにしても尋常ならざる状態に相異が無い。尙ほ此残りが大分保税されてゐるので、鋼板 0.7mm 以下も亦斷然増加調を現したと云はねばならない。

要するに、今月は前月に比し、表面上減少したが、増加調の基根に消極化を誘ふものなく、むしろ早くも 11, 11異變後の手當物も現れて、嵐の前の無氣味な静けさを示現したのである。

前にも一寸誌したが、爲替管理の事もあるし、世界各國とも鐵鋼の國內保有に大童となつてゐるので、案外輸入は制御されるかも知れないが、所謂外注が漸次増加調と昂揚させて行く事は殆ど間違ひ無さ相である。

數量は減少したが、今月は前月よりも増加調稍々前進せし感が有つた。

ラッセル通信

(1月15日發信) 今週市況は好況なるも品薄と工場手一杯の注文を握り居るため新規取引薄となり新注文は4月末又は5月始め渡しを餘儀なくせられをる次第に御座候。半製品、1mm 以下の薄板、線材、帶鐵等何れも輸出商談拒絶の有様に御座候。

相場は又々昂騰南米向5志、東洋向3志6片、波斯灣向8志6片、夫々値上げ發表せられ又厚板中板は7志6片、薄板は15乃至25志(紙磅にて) 値上げ決定の由。

致須國々際カルテル加盟につき 昨日より當巴里市に於て國際カルテル委員會開かれ數ヶ月以來問題たりし致須國のカルテル共販機

關加盟繼續(厚板、シートバー、線材)新規同盟(形鋼、棒(アンダル、ジョイスト)帶鐵、薄板)決定を見只半製品に關しては暫く問題を留保する事と相成申候。

自耳義鐵賃銀値上げにつき 昨日プラッセルに於て鐵鋼勞資協調委員會開かれ鐵鋼賃銀2分5厘の値上げ決定。32法の最低賃銀を今後32法80サンチームと致候。

(1月29日發信) 市況は不相變賣物益々少きに拘らず買附 offer 究到の有様にて各工場共5月頃迄に全製產量賣約済なるも原料供給の困難に悩み居候。

半製品の供給難は國內加工業者に恐慌を來し、無い物ネグリの爲め相場益々昂騰を示し申候。

目下の公定名目相場は次の通りに御座候。

	Export	Inland
Blooms	£ 2-18-0	frs. 66'500
Billettes	3-0-0	69'00
Sheet Bars	3-1-0	78'00
Bars (base)	3-17-6	77'50
Angles "	3-19-0	77'50
Joist (N. S.)	3-17-6	77'50
" (B. S.)	3-19-0	79'00
Hoops	4-15-0	95'00
Wire rods	5-2-6	87'25
Plates $\frac{3}{16}$ "	5-15-6	95'00
(per 1'016 kilos) per 1,000 kilos		
(fob. Antwerp.)		

(2月13日發信) 市況は不相變製品原料とも飢餓状態のためと一方各工場共5月頃迄先賣済のため新規商談不可能に陥り比較的靜かに御座候。

新しく仕向先により各値上げの止むなきに至り東洋向形鋼 £4-3-0 鋼板 £5-7-6 と成相り申候。

1月中自耳義製鋼量 27萬 9,500t (12月中 28萬 8,800t) と減少致し候骸炭供給不足の爲めなりと申候。

公定相場前報より更に昂騰次の通と相成申候。

	Export	Inland
Bars	£ 4-5-0	frs. 775'00
Angles	4-3-0	775'00
Joist (N. S.)	4-2-6	775'00
" (B. S.)	4-3-0	790'00
Plates $\frac{3}{16}$ "	5-15-6	950'00
Hoops	4-15-0	950'00
Wire rods	—	873'00
Blooms	2-18-0	665'00
Billettes	3-0-0	690'00
Sheet Bars	3-1-0	780'00

(In gold £ in Belgian
per 1'016 kg Fromes per
fob. Antwerp. 1,000 kgs)

(2月19日發信) 市況は不相變需要供給の圓滑を缺き各メーカーは何れも5月頃迄賣止めに拘らず輸出向、内地加工業向共需要は一向に衰へず、各工場は原料不足のため或るものは操短の止むなきに至り失業者さへ増加の珍現象を生じ、政府も捨て置けず干渉する處ありたる次第に御座候。原料、賃銀の騰貴、從て製品相場の昂騰は目下問題とならず、如何して需給を圓滑ならしめんかが大問題に御座候。相場は名目なるも公定標準物棒鋼形鋼各々 £4-5-0 fob. antwerp と發表せられ居候。

昭和 11 年 12 月中日鐵品種寸法別生産高 (単位: 吨) (其の 2)

寸法	延數	寸法	延數	寸法	延數	寸法	延數	寸法	延數	寸法	延數
<u>八幡製鐵所の部</u>											
		鋼塊	小形等邊山形鋼	二級品		50mm 短尺	163	小形平鋼	11mm	104	
中形織目板		普通鋼	183,733	一級品	285	計	521	一級品	12	1,288	
37k	231	ルツボ鋼	33	1½"	127			13	8		
計	231	電爐造鋼	1,758	30mm	189	大形切板	1	26mm	56		
		鑄	1,362	40	718	計	506	32.5			
大形織目板		計	186,886	計	1,034	鋼板計	3,360	34			
50k	254	鑄				1¾"	43	123			
計	254	鋼				2¼"	37	229			
		片				2½"	14	2			
軌附計	13,822	計	957			計	94	42.5			
<u>線材の部</u>											
線材		外	12,447	部	向	三級品		販賣用屑鋼	二級品	6mm	
計	9,221	内	102,372	部	向	計	1,531	計	7	61	
鋼線		計	114,819					32.5mm	8	2	
0.65mm	1					販賣用屑鋼	34	9	3		
0.9	2					スケール	38	10	9		
2.6	3					計	90	42.5	4		
3	29					帶計	26	50	22		
3.2	10					計	349	65	41		
計	45	販賣用屑鋼	1,184			ミスローブ	21	12	1		
線材計	9,266	條鋼	50mm			計	134	13	2		
		板	387			計	484	15	5		
		屑	65			小形平計	21	19	4		
		屑	75			計	154	計	154		
		計	1,266			小形六角鋼		小形耳付			
						一級品	29mm	計	219		
						71	耳付計	3,211			
金石製鐵所の部			計	212		35					
其他鋼材の部		中形等邊山形鋼	1,478			38					
特殊鋼		一級品				41					
ルツボ鋼	1	12mm	508			44					
計	1	16	704			53					
鋼成品		19	831			計	305				
普通鋼	75	22	5,614			305					
ルツボ鋼	11	22	830								
特殊	7	25	187								
ルツボ鋼	24	28	271								
電爐鋼	72	計	6,631								
特電	1										
ルツボ特別	1										
高速度鋼	190										
計	190										
其他											
外車輪	521										
車輪	836										
スパイキ	31										
トラックボルト	1										
トルナット											
ボルトルト	66										
ナット	54										
リベット	2										
計	1,511										
其他鋼材計	1,701										
鋼材合計	121,910										
銑鐵											
本所	64,102										
戸畠	17,459										
洞	31,541										
計	113,102										
(販賣用銑鐵)	23,125	を含む	平鋼計	2,099	計	2,854					

滿洲國に於ける1936年9月中鐵鋼材輸入數量及相場表

Quantity: Kilo tons Value: Manchouko Yen

(To-Day Exch. M ¥ 100 ¥ 100)

Iron and Steel	Description of Goods	September Quantity	1936 Value	Total From January Quantity	Total From January Value
<u>Iron & Steel, Ungalvanized (not incl. Bamboo, Spring, Tool or Alloy Steel):—</u>					
Angles	661.....	67,031.....	9,372.....	906,082	
Joists, Girders, Tees & Channels	1,626.....	166,714.....	10,596.....	1,095,185	
Bars	6,731.....	669,651.....	45,505.....	4,489,858	
Nail-rods	96.....	8,993.....	4,227.....	409,040	
Bolts, Nuts, Washers, Rivets & Screws	304.....	73,587.....	2,584.....	632,955	
Hoops	63.....	5,732.....	506.....	82,255	
Ingots, Billets, Blooms, Slabs, Sheet-bars,					
Pig and Kentledge	109.....	10,683.....	3,753.....	261,232	
Nails, Wire and Cut	81.....	11,393.....	1,364.....	167,921	
Pipes, Tubes, & their Fittings	1,551.....	300,512.....	16,550.....	3,044,650	
Rails	3,236.....	345,235.....	43,463.....	5,069,808	
Sheets & Plates, under $\frac{1}{8}$ in. thick					
Sheets & Plates $\frac{1}{8}$ in. thick and over	3,170.....	399,240.....	32,086.....	3,781,866	
Terne Plate					
Tinned Plates	546.....	113,518.....	6,819.....	1,911,162	
Wire	237.....	80,185.....	3,023.....	376,631	
Wire Rope, New	2.....	381.....	20.....	7,190	
Others	0.....	83,202.....	0.....	906,773	
<u>Iron & Steel, Galvanized:—</u>					
Pipes, Tubes & their Fitting	259.....	74,918.....	4,218.....	887,915	
Sheets	507.....	105,219.....	6,425.....	1,318,636	
Wire	536.....	86,830.....	7,168.....	1,031,289	
Wire Rope, New	166.....	56,360.....	1,581.....	605,210	
Others	595.....	97,649.....	2,722.....	514,636	
<u>Iron & Steel, Galvanized or Ungalvanized:—</u>					
Ber Cropping and Bar Ends & Cobbles	0.....	0.....	18.....	2,882	
Plate Cuttings	13.....	2,080.....	412.....	51,401	
Others	268.....	14,767.....	3,367.....	247,256	
Steel Bamboo	0.....	0.....	348.....	41,328	
Steel Spring and Tool (Incl. Alloy or Special Steel)	401.....	152,248.....	2,533.....	998,077	
Structural Section or Building Forms of Iron or Steel, fabricated for use	1,188.....	257,860.....	21,154.....	3,343,511	
Iron & Steel Total	22,319.....	3,183,988.....	229,814....	32,184,749	

配給の部

昭和12年1月末市中在庫高表

ブリキの部(単位面)

鋼材の部(単位疋)

品種		東京	大阪	本月合計	前月計	前年同期	品種		東京	大阪	名古屋	本月合計	前月計	前年同期
170 lbs	八幡 其他 外註 計	406	1,400	1,806	6,988		丸	8mm 以下 9 12 16-48 50-100 100 超	619 2,308 1,039 4,976 774 551	635 3,186 2,263 8,848 1,812 1,141	197 81 139 771 199 14	1,451 5,575 3,441 14,595 2,285 1,716	1,159 4,208 2,521 11,624 2,371 2,042	1,525 9,396 3,559 17,979 4,325 2,784
	八幡 其他 外註 計	—	81	81	323	103	鋼	計	10,267	17,385	1,401	29,053	23,925	39,568
	八幡 其他 外註 計	406	1,481	1,887	7,414		角	25mm 未満 25-50 50 超	519 348 291	679 805 438	48 16 8	1,246 1,169 737	1,184 985 846	1,682 2,097 2,117
	八幡 其他 外註 計	1,208	2,705	3,913	5,334	80	鋼	計	1,158	1,922	72	3,152	3,015	5,896
200 lbs	八幡 其他 外註 計	—	—	—	—		平	38mm 未満 38-65 65 超	2,201 2,285 1,422	2,175 2,157 1,904	299 294 150	4,675 4,736 3,476	4,518 4,255 3,055	5,498 5,385 4,727
	八幡 其他 外註 計	—	—	—	—		鋼	計	5,908	6,236	743	12,887	11,828	15,610
	八幡 其他 外註 計	—	222	222	202		棒 鋼 計	17,333	25,543	2,216	45,092	38,768	61,074	
	八幡 其他 外註 計	—	222	222	202		等 山	45mm 以下 50-100 100 超	1,416 4,650 2,038	1,896 4,937 1,994	110 241 26	3,422 9,828 4,058	3,596 10,000 5,258	4,768 17,619 9,490
Oil size	八幡 其他 外註 計	—	107	107	216		不 等 山	100mm 以下 200 超	1,909 1,777	1,037 2,004	50 30	2,96 3,811	2,690 3,488	4,476 6,650
	八幡 其他 外註 計	—	107	107	216		薄 形	100mm 以下 200 超	3,686	3,041	80	6,807	6,178	11,126
	八幡 其他 外註 計	2,554	1,613	4,167	6,373		工 形	100mm 以下 200 超	985 2,003	1,716 2,672	82 46	2,783 4,721	2,818 4,636	4,537 8,338
	八幡 其他 外註 計	317	760	1,077	1,749		形 鋼 計	2,998	4,391	108	8,036	7,959	11,110	
厚 ブリキ	八幡 其他 外註 計	—	219	219	277		條 鋼 計	18,315	20,647	693	39,655	40,445	61,058	
	八幡 其他 外註 計	—	—	—	—		鋼	1·6mm 2·3 3·2 4·5	2,594 1,052 987 466	2,901 814 1,953 701	107 44 124 11	5,602 1,970 3,064 1,178	6,856 2,278 2,769 1,203	3,969 1,9 0 5,008 3,221
	八幡 其他 外註 計	2,871	2,592	5,463	8,399		6mm 未満の 中間寸法	519	859	5	1,383	1,529	1,591	
	八幡 其他 外註 計	—	—	—	—		6	314	697	63	1,074	1,604	2,532	
Waste Waster	107 lbs 未満 107 lbs 以上	外註 計	—	2,121	2,121	3,649	8	287	351	28	666	898	1,732	
	八幡 其他 外註 計	—	3,707	3,707	2,598		9	374	324	23	721	980	1,843	
	八幡 其他 外註 計	—	5,828	5,828	6,247		12	329	275	15	619	667	968	
	Charecoal	外註	12	114	126	106	板	6mm 以上 の 其他 計	622	1,078	53	1,753	1,754	1,310
其 他	八幡 其他 外註 計	1,398	1,813	3,211	4,027		總 計	7,544	10,013	473	18,030	20,538	24,094	
	八幡 其他 外註 計	—	2,722	2,722	2,198		總 計	43,192	56,203	3,382	102,777	99,751	152,226	
	八幡 其他 外註 計	—	1,379	1,379	884									
	八幡 其他 外註 計	1,398	5,914	7,312	7,109									
合 計	八幡 其他 外註 計	5,566	7,617	13,183	22,724									
	八幡 其他 外註 計	317	3,725	4,042	4,768									
	八幡 其他 外註 計	12	7,621	7,633	7,615									

備考 東京、銀葉會6店、大阪、自金會6店及
名古屋2店を含む。

備考 東京、睦會員及丸鋼商會28店、大阪、大阪鋼材
聯合會20店、名古屋、同業組合4店。

昭和12年2月末市中在庫高

ブリキの部(単位面)

鋼材の部(単位面)

品種		区分		東京	大阪	本月合計	前月計	前年同期	品種		東京	大阪	名古屋	本月合計	前月計	前年同期
170 lbs	八幡 其他 外註	571	1,480	2,051	—	1,806	81	10,636	丸	8mm以下	970	726	167	1,863	1,451	1,750
		—	248	248	—	—	—	21	9	2,454	3,005	300	5,759	5,575	10,091	
		—	70	70	—	—	—	18	12	1,653	2,436	408	4,497	3,441	2,643	
	計	571	1,798	2,369	—	1,887	—	10,675	鋼	16-48	4,606	8,347	1,121	14,074	14,595	19,540
200 lbs	八幡 其他 外註	1,636	4,045	5,681	—	3,913	—	1,302	50-100	539	1,106	15	1,660	2,285	4,009	
		—	—	—	—	—	—	45	100超	482	734	8	1,224	1,706	3,171	
	計	1,636	4,045	5,681	—	3,913	—	1,347	計	10,704	16,354	2,019	29,077	29,053	41,204	
110 lbs	八幡 其他 外註	—	—	—	—	—	—	—	角	25mm未満	695	914	72	1,681	1,246	1,740
		—	—	—	—	—	—	—	25-50	282	961	41	1,284	1,169	2,515	
	計	—	—	—	—	—	—	—	50超	345	493	4	842	737	1,918	
Oil size	—	—	—	—	—	—	—	—	鋼	1,322	2,368	117	3,807	3,152	6,173	
156 lbs	八幡 其他 外註	19	—	19	—	—	—	89	平	38mm未満	2,159	3,015	175	5,349	4,675	5,328
		—	44	44	—	107	—	—	38-65	2,492	3,511	450	6,453	4,736	4,240	
	計	19	44	63	—	107	—	89	65超	1,386	1,924	142	3,452	3,476	4,637	
	—	—	—	—	—	—	—	—	鋼	6,037	8,450	767	15,254	12,887	14,205	
	—	—	—	—	—	—	—	—	棒鋼計	18,063	27,172	2,903	48,138	45,092	61,582	
	—	—	—	—	—	—	—	—	等	45mm以下	1,870	2,216	158	4,244	3,422	4,252
	—	—	—	—	—	—	—	—	50-100	3,654	4,972	243	8,869	9,828	17,385	
	—	—	—	—	—	—	—	—	100超	1,941	2,206	24	4,171	4,058	8,059	
	—	—	—	—	—	—	—	—	山	7,465	9,394	425	17,284	17,308	29,696	
	—	—	—	—	—	—	—	—	不等山	100mm以下	1,784	1,182	26	2,992	2,996	3,765
	—	—	—	—	—	—	—	—	100超	1,717	2,154	17	2,888	3,811	5,624	
	—	—	—	—	—	—	—	—	計	3,501	3,336	43	6,880	6,807	9,389	
	—	—	—	—	—	—	—	—	溝形	200mm以下	2,205	1,979	58	4,242	3,875	6,225
	—	—	—	—	—	—	—	—	200超	1,633	2,792	47	4,472	4,161	4,517	
	—	—	—	—	—	—	—	—	計	3,838	4,771	105	8,714	8,036	10,742	
	—	—	—	—	—	—	—	—	工形	200mm以下	823	1,697	66	2,586	2,783	3,959
	—	—	—	—	—	—	—	—	200超	2,000	2,549	61	4,610	4,721	8,478	
	—	—	—	—	—	—	—	—	計	2,823	4,246	127	7,196	7,504	12,437	
	—	—	—	—	—	—	—	—	形鋼計	17,627	21,747	700	40,074	39,655	62,264	
	waste	107 lbs 未満	外註	—	1,192	1,192	2,121	5,902								
	waster	107 lbs 以上	"	—	2,545	2,545	3,707	1,205								
		計	—	3,737	3,737	5,828	7,107									
	Charcoal	外註	—	103	102	205	126	281								
	其	他	八幡 其他 外註	834	3,413	4,247	3,211	4,603								
			—	2,442	2,442	2,722	598	—								
			—	765	765	1,379	5,019									
		計	834	6,620	7,454	7,312	10,220									
	合	計	八幡 其他 外註	4,844	11,121	15,965	13,183	19,066								
			—	383	3,413	3,796	4,042	2,016								
			—	103	4,803	4,906	7,633	13,571								
		計	5,330	19,337	24,667	24,858	34,653									

備考 東京、銀葉會6店。大阪、白金會6店及名古屋
2店を含む。

備考 東京、睦會員及丸鋼商會28店。大阪、大阪鋼材
聯合會20店。名古屋、同業組合4店。

相場の部

昭和12年2月中發表各種鋼材先物建値表

所屬別	種類	外註値段			建値月日	積月					備考
		外註	爲替	河岸着		4, 6月積	3月積	3, 4月積	4, 5月積	3, 4, 5月積	
日本製鐵	丸鋼 9mm 50mm-75mm 80mm-100mm	10-10-3 10-1-0 10-1-0	½-0 " " " " "	206'14 198'22 "	月 2-13 日	円	円	円	円	円	据置
關東鋼材	ベース丸鋼	10-3-6	½-0	200'36	2-18	160					据置
日本製鐵	角鋼 12mm-22mm 24mm-50mm 55mm以上 平鋼 36mm 70mm以下 大工形 山形 溝形	9-18-6 " " " " " " " " " " 10-0-0 10-3-6	½-0 " " " " " " " " " " " "	196'07 " " " " " " " " " " 197'36 200'36	1-13				160 160 160 160 160 150 155 160		据置
中形山形共販	中形山形 { 等邊 不等邊	9-18-0 10-5-6	½-0 " "	196'07 201'64	2-12				165 175		据置
日本製鐵	小形 3×20mm 3×25mm-5×30mm 山形 5×40mm-6×45mm	9-13-6 9-3-6 8-18-6 8-18-6 8-13-6	½-0 " " " " " " " "	191'94 183'39 179'09 " " 174'80	2-12				190 180 170		据置
厚板共販	厚板 { 耳付 5'×20'超 定尺	11-2-6 " " " "	½-0 " " " "	216'63 " " " "	2-10				170 165 185		据置
中板共販	中板 1.6mm 2.3mm 3.2mm 4.5mm	10-12-6 10-2-6 11-5-0	½-0 " " " "	249'22 240'65 233'81 218'80	2-12				205 200 190 185		据置
線材共販	線材 { 内地向 輸出向	12-2-0	½-0 " "	208'22 229'89	2-10					170	据置
日本製鐵	ブリキ 170 lbs 200	\$ 10'23 \$ 10'65	28½d½ " "	37'47 39'19	2-16					32'50 34'00	据置
	珪素鋼板 (函入) B C D T	級 級 級 級	22-13-0 " " " " 29-4-0	½-0 " " " " " "	395'38 507'43	2-17					値段發表せず " " " "
	薄板 3'×6'										
	稿鋼板 4.5mm 6.0mm	13-0-0 " "	½-0 " "	249'04 " "	2-18					200	
	スコップ用鋼板	13-12-0	½-0	265'94	2-18						値段發表せず
	重軌條(継目板共)				1-28						次回三軌會迄
	輕軌條				2-3			165			165圓
	鋼矢板				1-25						次回鋼矢板會迄 175圓據置
	普通特殊鋼				2-19						値段發表せず

